

10年後に安心して生活できる町をつくるために

..... 立科町の支援体制づくりについて話し合っています！

第1回立科町地域支援づくり懇話会（平成28年2月5日開催）



医療介護、社協、学校、消防・警察、ボランティア団体、商工会等々、地域で生活・お仕事されている40名ほどの方にお集まりいただきました。

立科町現状報告（人口・出生死亡・高齢化・介護保険認定者推移）や介護保険制度の改正の説明を行った後、一般社団法人地域ケア総合研究所の浦野千絵さんに「地域で生活を支えるということ」についてお話しいただきました。

まずは、顔の見える関係づくりが大切ということで、2人1組になりインタビューし合

い、グループで相手の紹介をしました。とっても話が盛り上がっていました。

会場には、地域資源マップを設置し、参加者の方に地域の資源について立科町地図に書き込んでもらいました。立科町の資源について再確認できました。



第2回立科町地域支援づくり懇話会（平成28年4月22日開催）

第1回参加者に加え、立科町健康サポーターやふれあいネットワークの皆さんにもご参加いただき、50名ほどで行いました。

高齢者実態調査や要支援認定者の実態から高齢者がどんな支援を求めているか等について情報提供や健康サポーターが地域のニーズ・課題を検討した会議の報告を行いました。

上房地区で冬期間行われている住民の集まりについて、上房えいこの会代表間ヶ部選手さんにお話しいただきました。町外で行われている住民の集まりについても浦野千絵さんに報告していただき、町内外で地域で住民の生活を支えるために様々な取組みがされていることを知ることができました。



グループで立科町や自分の住む地域で何ができるのかについて知恵を出し合いました。次回の懇話会でもグループワークの続きを行うことになりました。